

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

お客の役に立て。誠実・真摯・高潔な姿勢で、電子部品を通じて人と技術をつなぎ、安定供給と新たな価値創造で産業と社会の発展に貢献する。

連結売上高
150億円

ROIC・ROE
8%以上

PBR
1倍以上

配当性向
20～30%

② 中長期の経営戦略

1. 収益力の向上

顧客基盤の多様化・新規市場開拓・M&A活用により安定的収益源を確保。国内拠点の選択と集中、東アジア圏中心の海外販路拡大を推進。

3. 組織力強化

人材育成・健康経営推進により人的資本を強化。DX推進や業務プロセス見直しを通じ生産性向上と収益性改善を実現。

2. 資本効率の向上

資本コストを意識した経営と利益還元強化。連結配当性向20～30%、株主資本配当率2.0%以上の利益還元政策を実施。

4. IR活動充実

プレスリリース多様化によりESG・人的資本情報を発信。IRサイトリニューアル、非財務情報開示充実で成長戦略を可視化。

③ 対処すべき課題

① 顧客集中リスク軽減

- ・半導体製造装置関連顧客への依存度が高く、顧客動向の影響大
- ・顧客基盤の多様化により安定的な収益基盤を確立

② 収益構造の強化

- ・新規市場・販路開拓によるポートフォリオ拡大
- ・海外販路拡大とグローバル展開の加速が急務

③ 組織体制整備

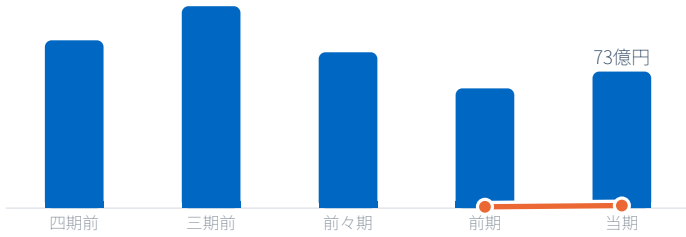
- ・グループ営業体制の整備が必要
- ・国内拠点の選択と集中で地域密着型体制を構築

面接で使えるポイント

- ・AI発展・EV化・自動運転技術進展により半導体市場は中長期的に拡大予想。
- ・半導体製造装置関連への依存度低減と顧客基盤多様化が重要課題。M&Aや東アジア圏での販路拡大を推進中。
- ・資本効率重視の経営で企業価値向上を追求。ROIC・ROE8%以上、PBR1倍以上、配当性向20～30%の達成を目標。

証券コード 7567

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
東京都千代田区に本社を置く 商社・卸売業に分類される企業

主力事業・セグメント

・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
73億円営業利益率
1.9%財務健康度
40点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 33.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
507万円

卸売業内 253位/282社

平均年齢
41.0歳

卸売業内 190位/283社

平均勤続
11.0年

卸売業内 209位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 台湾現地法人「台榮電子股份有限公司」設立および業務開始のお知らせ

